

コニックスサービスの確立

盛夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

今月のお題は「コニックスサービスの確立」でいきます。

4月にお客様訪問をして以来2ヶ月たち、また各所に訪問させていただいています。おかげさまでお褒めのお言葉を頂戴する事が多くなってきて、心から感謝しています。

ただ、「前回褒められた」と気を良くして訪問すると、案外厳しいお言葉を頂戴する事があります。



代表取締役社長 吉田治伸

お客様は急激に変化しています。それぞれのお客様は、企業間競争を勝ち抜くためにさまざまな取組をされています。そんな時、清掃や警備、設備を中心とする当社の管理のレベルが低い事に気づかれると急変し、「コニックスにはだまされた。」「コニックスは言わないと直さない(自ら提案しろ)。と言われてしまいます。当然そう言った事を言われないようにここ数年、先手先手で変化してきました。残念ながらまだまだです。

私がいろいろな施設を訪問して、うれしいのは清掃の方が手を止めて挨拶してくれる時です。残念ながら当社の社員は一生懸命床を拭いている方が大変多いです。見ていて見苦しいのは、持ち場に行くまでぺちやくちゃ話しながら行く人です。残念ながら当社の多くの現場で見受けられます。

私は、当社の社員全員に、「できないのではない。気づいてないだけ。その気になってないだけ。教えてないだけ。」といつも思っています。評価が悪いのは、社員のせいではなく、全て会社の責任だと思っています。

私は、真の労働の喜びは、人に感謝してもらう事、感動してもらう事、そして自分も感動しちゃう事だと思っています。

「価値」は自分で創るものです。それは案外簡単な変化で創り上げる事ができます。皆で「最高のコニックスサービスを創っていきましょう。」